

創立百二十周年 記念式典を終えて

学校長 濱田 美穂



令和四年六月四日、本校は

創立百二十周年記念式典を講堂体育館にて挙行いたしました。本来なら保護者の皆様にもご出席いただくところですが、現在のこのコロナ禍の中ではそれが叶いませんでした。申し訳ございません。おれんじにて式典での謝辞を掲載させていただきたく思います。

謝辞
本日は、本校の創立百二十周年記念式典に高知県知事・濱田省司様、高知市長・岡崎誠也様はじめ多数のご来賓の皆様方のご列席を賜り、厳かかつ和やかに式典を執り行うことができました。また先ほどは知事・市長様より身に余るありがたい御祝辞を頂きました。教職員を代表いたしまして、心より御礼申し上げます。

本校の創立は、明治三十五年四月十八日です。高知師範学校元教員・横田久寿吉氏が創設された成女学舎と元小学校教員・前田松寿女史創設の私立高知女学校との合併がその起源です。この合併により、校名を私立土佐女学校と改めました。

開校に当たり、創設者の一人である北村浩氏は、開学の理念について、「知識偏重、技術偏重ではなく、どちらをも調整して習得することが大切である。その上で、家庭にも社会にも貢献できる、主体的な女性を育てるのが本校の主眼である」と述べています。

明治期に女性の活躍の場を家庭に限らず社会全体に向けていた創設者の理念に驚かされます。現在の本校の教育方針「明朗・聡明・愛情・気品」はこの理念を受け継いだもので、高等学校の各教室前方の壁に掲げられています。また、中学生に対しては、四つの言葉をより具体的に、日常の学校生活に当てはまる形で示しています。これまでの卒業生の数は

三万三百八十名を数えるようになりまし。明治、大正、昭和、平成、令和の五代にわたり、この学校で学んだ多くの卒業生が国内外で活躍しております。

しかし、これまでの長い歴史を振り返ると決して安泰な時代ばかりではありませんでした。大正八年には学校存続の経営危機も起きています。その時には先生、生徒が一心に働いて幾らかのお金を工面し乗り越えたと、昭和十八年発行の創立四十周年記念誌に生徒の随筆として記されています。

また、本校は、世界中が戦火に見舞われた時代をも、この地で見つめてきました。

私が土佐女子に入学したのは昭和三十五年で、創立六十年が近い頃になります。そのころは、戦前からお勤めの先生方も多くいらつしやう、授業中、戦時中のお話を伺う機会がありました。中でも、英語の女先生のお話が、今でも心に残っております。

太平洋戦争中、生徒にも学徒動員が要請され、県外出動報国隊として兵庫県の織物工場に生徒を引率したこと。その道中、B29が飛来する中、生徒を守らなければと必死で隠れ、怖かったこと。また、ある時は生徒の家に焼夷弾が墜ち、姉妹の一人がお亡くなりになったこと等です。話の途中、先生は涙を流され

ました。そして決まって最後には、「戦争のない中でなんの心配もなく勉強できる皆さんは幸せですよ」とおっしゃいました。まだ中学生で、またメディアでの映像もほとんど流れない時代のことで、戦後生まれの自分には戦争は何か遠い物語のように聞こえました。しかし、「何の心配もなく勉強できる皆さんは幸せですよ」という先生のお言葉は幼い私の心にもはつきりと刻まれました。そして、今、世界の情勢を目の当たりに致しましたとき、そのお言葉がさらに深く胸にしみります。

このたび百二十周年という節目の年を迎えるにあたり、私も教職員は、創設者の開学の理念や先人の女子教育への熱意に今一度思いを馳せ、心新たに、社会に貢献できる女性の育成に、より一層努める覚悟です。これからもどうかよろしくご指導のほどお願い申し上げます。

最後になりましたが、高知県商工会議所、西山彰一会頭様、土佐女子関東地区校友会様より、多額のご寄付を頂きました。また、本日の式典に際し、校友会の皆様より、舞台上の金屏風をご寄贈頂きました。ここに披露・ご報告し、御礼申し上げます。本日はまことに有り難うございました。



令和3年度 進学状況

- ① 国公立大学 お茶の水女子大学・岡山大学・他 計35名 合格 (うち、高知大学・高知県立大学・高知工科大学 25名)
- ② 慶応義塾大学 1名、 MARCH・関関同立 20名 合格

※既卒生を含む

大学別合格者数一覧

学校名	合格者数
国公立大学	
お茶の水女子大学	1
岡山大学	4
香川大学	1
高知大学	9
釧路公立大学	2
愛知県立芸術大学	1
兵庫県立大学	1
高知工科大学	5
高知県立大学	11
(9大学 35名)	
私立大学	
文教大学	1
青山学院大学	2
慶応義塾大学	1
國學院大学	2
駒沢女子大学	1
昭和女子大学	3
女子美術大学	1
白百合女子大学	2
創価大学	1
大東文化大学	1
玉川大学	1
中央大学	2
帝京大学	1

東京家政大学	1
東京電機大学	1
東京薬科大学	1
東洋大学	1
日本大学	1
日本女子体育大学	1
日本体育大学	1
法政大学	3
武蔵野音楽大学	1
武蔵野大学	1
関東学院大学	1
中京大学	1
名城大学	1
鈴鹿医療科学大学	1
京都外国語大学	2
京都先端科学大学	2
京都産業大学	5
京都橘大学	1
京都光華女子大学	1
同志社大学	1
同志社女子大学	2
佛教大学	1
立命館大学	6
龍谷大学	6

私立大学	
追手門学院大学	2
大阪音楽大学	1
関西大学	3
関西外国語大学	2
近畿大学	5
摂南大学	4
桃山学院大学	3
大和大学	1
関西学院大学	3
甲南大学	1
甲南女子大学	3
神戸学院大学	10
神戸国際大学	2
神戸学院大学	5
神戸女子大学	12
神戸松蔭女子学院大学	3
神戸親和女子大学	3
関西福祉大学	3
姫路大学	1
岡山商科大学	1
川崎医療福祉大学	1
倉敷芸術科学大学	1
就実大学	3
美作大学	4

私立大学	
環太平洋大学	1
広島女学院大学	1
福山大学	2
安田女子大学	3
広島国際大学	1
徳島文理大学	3
松山大学	1
高知リハビリテーション専門職大学	7
高知学園大学	16
(70大学 174名)	
短期大学	
実践女子大学短期大学部	1
大手前短期大学	1
奈良芸術短期大学	1
川崎医療短期大学	1
就実短期大学	1
美作大学短期大学部	1
徳島文理大学短期大学部	1
高知学園短期大学	14
(8大学 21名)	
その他	
【専門学校】(県内)	24
【専門学校】(県外)	2
【大学校】	0
【留学】	0
【就職】(県内企業)	1
【就職】(県外公務員)	2
総計	259



総務部広報係より



「土佐女子へ入学した子供たちが楽しそうに通っているのがよく分かります。」

「部活動の楽しさを話そうに話してくれませんか。」

これは新入生のみならずが小学6年生のときにお世話になってきた先生方からいただいた言葉です。「女子校」というものに少し抵抗を感じていたと聞いていた生徒さんたちが「楽しく過ごしています」と言ってくれるたびに土佐女子の良さを広く知ってもらわなければならぬと強く感じます。

現在、高知県では少子高齢化が加速しており、先の高知新聞でも県内人口は大正時代と同じレベルになっていると報じられるまでになつてしまいました。少子化の影響は県内の各機関で大きくなつており、土佐女子を含む私学を取り巻く状況も例外ではありません。しかし、「高知県の未来を担う女性を育成する場」を自負している本校としては、どのような状況でも、土佐女子精神を持つ女性を一人でも多く社会に送り出すべく努力しています。この努力を可視化し、県の内外を問わず、校外の方々にご紹介することが、我々、総務部広報係の役割です。例えば、6月、8月、10月にオープンスクールや説明会を実施していますし、出願が近づくと12月と1月には夕方からの入試説明会も実施しています。また、小・中学校の先生方、学習塾の先生方にも土佐女子の取り組みが理解され支援していただけるよう、直接の訪問を欠かしません。学校ホームページの運営・更新や宣伝ポスターの作成等も重要な仕事です。

の取り組みの一端をご紹介いたします。土佐女子は中高一貫教育を基本とし、カリキュラムも生徒の皆さんが本校で過ごす6年間の流れを考慮して組まれています。したがって、高校入試に煩わされることなく、落ち着いた自らの将来に向けて準備をすることができます。部活動でも、同様に6年間かけて基礎からじっくりと力をつけていくことができ、その活動のレベルが県内でもかなり高いものであることはよく知られています。学業と部活動の両立を旨とする点は以前から変わりません。しつけやマナーを重視している点も、本校についてよくあげられる印象でしょう。在校生は「礼法」「華道」「茶道」「着付け」を授業の一環として学びますし、日々の学校生活の中で、実社会に出てからの振舞い方を学んでいきます。英語の指導にも力を入れています。中学1年生を対象に2日間英語のみを使って過ごす「校内英語留学」を行い、中学全学年を通じて年5回程度、オンラインにより海外の先生と一対一で英会話の指導を受ける活動もしています。また、欧米をはじめとする一流大学の現役大学生・大学院生とともに、グループ・プロジェクトやディスカッションなどを通して異文化理解を深めようとする活動も予定しています。もちろん、英語検定にも積極的に取り組み、授業や補習を通して英検合格を目指して学習できるように、英語科全体で取り組んでいます。本校の現役進学率は今年96%であり、この傾向は例年ほとんど変化ありません。年によっては浪人がまったくないこともあります。個人情報保護の観点もあって、合

格校名や生徒氏名をメディアに公表していませんが、広報誌「おれんじ」や校内掲示で卒業生の努力の結果をご覧いただきたいと思えます。

私立学校である以上、経済的負担も気になるところでしょう。授業料については、本校に2名以上の姉妹が在籍している期間中、2人目以上について月額10000円の姉妹割引制度を設定していますし、中学入試の結果で成績優秀者上位10名に対して入学金の半額を免除しています。また中学入試の結果が特に優れた者に対しては1年間授業料免除をするなど、土佐女子ファミリーになった方々に対して手厚い対応もしております。

本校は、今年百二十周年を迎えました。卒業生も3万人を超え、先日の記念式典では四代三代にわたって本校に在籍され、学校の発展に寄与された24家庭に感謝の気持ちを込めて表彰させていただきました。いつの時代も皆様方に愛され、期待にお応えできる「土佐女子」であるよう、さらに努めて参ります。百三十周年へと向かう「新土佐女子」にご注目ください。

インターハイの出場おめでとう

弓道部

令和4年度第75回高知県高等学校総合体育大会 弓道競技の部
個人2位 高2 宮本ホーム 萩野 夏帆 (インターハイ出場)

卓球部

令和4年度第75回高知県高等学校総合体育大会卓球競技の部
女子シングルス ベスト4
高1 田村知ホーム 藤本 望水 (インターハイ出場)

バドミントン部

団体優勝 (インターハイ出場)
個人女子ダブルス
優勝 黒石愛奈・利根美咲組 (インターハイ出場)
準優勝 五十田彩乃・山脇理保子組 (インターハイ出場)
個人女子シングルス
優勝 黒石愛奈 (インターハイ出場)



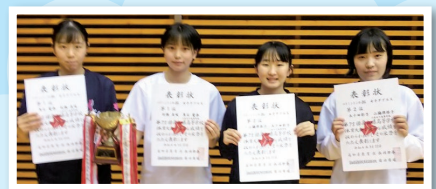
弓道 個人



バドミントン シングルス



バドミントン 団体



バドミントン ダブルス

令和四年度 生徒会役員

【高校】		【中学】	
生徒会長	池知 真子	生徒会長	徳岡 天音
生徒会副議長	森沢 友星	生徒会副議長	野田 菜月
生徒会書記	寺石 ゆずな	生徒会書記	矢野 愛佳
生徒会副書記	佐藤 花映	生徒会副書記	芝野 紗保
執行委員長	田中 のの	執行委員長	植田 莉奈
執行部書記	中岡 晴	執行部書記	角田 侑莉
副執行委員長	河野 天音	副執行委員長	筒井 七海
執行部書記	寺尾 ころ	執行部書記	寺石 えみか
執行部書記	甲把 優衣	執行部書記	小林 千乃
執行部書記	正木 楓季	執行部書記	前田 玲
執行部書記	市山 愛茜	執行部書記	早野 歩美
執行部書記	高橋 乙華	執行部書記	岡村 奈

令和四年度 後援会役員人事

会長	五藤 千朋
副会長	岡村 岳尚
評議員	西内 大
評議員	濱田 美穂 (校長)
評議員	福島 宏人
評議員	竹村 典徳
評議員	小笠原 基文
評議員	上村 輝之
評議員	藤本 誠
評議員	北村 隆政
評議員	松井 晶久
評議員	岡 紘史
評議員	前田 彰
評議員	川久保 雄司
評議員	松岡 良展

6月1日改選

令和四年度 後援会支部長

収入	16,898,698円	高知北	筒井 哲也
支出	16,898,698円	高知中央	大畑 剛
入会金	532,000円	高知東	宇田津 毅
会費	6,000,000円	高知南	久 大
雑費	7,766,698円	土佐市	大宮 剛夫
遠征費	100,000円	室戸・中芸	川野上 理江
雑費	5,000,000円	香南・香美	上島 潤
文化費	1,535,800円	の・佐川	廣瀬 恵子
運動部費	3,173,548円	越知・日高	竹崎 直樹
予備費	4,684,350円	須崎・高	山崎 喜子

「特進初のホーム主任の鼻を高くしてくれん？」

本校は令和元年度より文理コース制や高三での志望校別ホーム編成を廃止し、「特別進学」「進学」のクラス制が始まりました。僕は、その第一期となる学年の「特進」ホーム主任、しかも学年主任を拝命しました。

冒頭の言葉は、初めてのことばかりで戸惑いと重圧にへこたれそうになっていた僕が、生徒たちに投げかけた冗談です。口調は冗談めかしていましたが、実は真剣でした。しかし、「お願い」に、彼女たちは十分すぎるほどに応えてくれました。

「特進」という響きから、学業面でのプレッシャーは当然あったでしょう。生徒全員が最初から大きな目標をもって学業に励んだわけではなかったと思います。しかし、日々の授業を大切にすると真面目さは僕が保証します。個々の持つ力は違っているし、もちろん序列もつきます。しかし、だからといって誰かを蹴落とそうとするわけでもなく、己を卑下するわけでもなく、互いに切磋琢磨し、受験本番に向けて士気はどんどん高まっていきました。学業と部活動との両立を実践し、コロナ禍に翻弄されつつも有意義な学校生活でした。学校行事では、普段の学習態度から一変し、しっかり楽しむ姿も印象的で、生活にメリハリをつける大切さを改めて彼女たちから教わり、僕は今も頭の下がる思いがします。

彼女たちの根底にあつたのは、学校が好きという気持ちではないでしょうか。朝早くから放課後遅くまで、また長期休暇中も、部活動や自習室を利用したことがそれを物語っています。結果、ほとんどの生徒が希望の進路を獲得できました。これは当然すべて彼女たちだけで可能にしたことではありません。彼女たちの熱意に応え、真剣に関わってくれた先生方のお力もあると、僕は「ホーム主任」として「学校での親」として感謝しています。

「先生、私、特進でよかった」
卒業式当日、ホームの生徒の一人が言いました。僕の鼻が高くなったことは言うまでもありません。

土佐女子中学校に入学して

川村ホーム 8番 佐竹 七織

私は、土佐女子中学校に入学したら部活動と勉強を両立させてがんばりたいです。部活動は小学校の時から入部を希望していた部に入り、先輩たちと協力して音楽を奏でたいです。勉強は、算数と歴史が苦手なので、この二教科に特に力を入れて、全教科の問題が解けるようになりたいです。

また、私は学校生活を送る上で常に意識しておきたいことがあります。それは、人のために時間を使うということです。そのことを学んだのは、小学校六年生の三学期に読んだ日野原重明さんの「君たちに伝えたいこと」というお話からでした。日野原さんはこの話で「寿命」という時間の使い方について書いてありました。それを読んで、「寿命」という時間をけずっていくことが人生ではなく、「寿命」という空の入れ物に一瞬一瞬をつめこんでいくイメージで生きていこうと思いました。

また、日野原さんが自分の時間を少しでも人のために使うように努力している姿に強く心を打たれました。私はそれまで人のために時間を使うのは少しもつたないかと思っていたけれど、これからは私も、少しでもだれかのために役立てるよう時間を使う努力をしたいと思います。そして、みんなの力になり、いつかは周囲の人からたよられるような存在になりたいと思います。

勉強と部活動の両立・誰かのために時間を使うこと。この二つが土佐女子中学校に入学してがんばりたいこととです。このことを意識しながら学校生活を送り、日々自分の夢をかかなるための道のりを一歩一歩、大切にしながら歩んでいきます。

下村ホーム 23番 中平 実玖

私が、土佐女子中学校に入学して頑張りたいことは、将来の夢のために英語を学ぶことです。そして、私が土佐女子中学校を志望した理由は、英語に特に力を入れていて校内留学などのカリキュラムがあり、世界とつながるきっかけが多くなると考えたからです。今の時代は世界の人々と通じ合い、自分の道を切り拓いていくことが何より大切だと思っています。

日本は、コロナ禍が終わった後、今以上に海外との関わりを増やしていくに違いありません。私は、その際に活躍できるよう、世界に通じる人間になりたいと思っています。そのためには英語を学び、将来の夢に頑張って近づきたいと考えています。

私にはもう一つやりたいことがあります。それは友達作りです。土佐女子の口コミを見たり、卒業生の意見を聞いたりしていると、土佐女子がどれほどアットホームな空間なのか伝わってきました。だから、そのような空間の中で親しくなれる人を探していきたいし、卒業生の話を聞いていると、土佐女子で作った友達は、生涯の大切な友達になつていることが分かりました。私もぜひ、そんな仲の良い一生の友を作りたいと思います。

最後に、同じ小学校から進学する友達もいるけれど、小学校という小さな輪を超えて、たくさんの人と知り合っていくたいです。そして、みんなで手を取り合つて様々な課題に挑み、それを解決することで成長していきたいと思っています。この土佐女子中学校に入学できて本当に良かったです。

高橋ホーム 3番 石井 聖花

土佐女子中学校に入学して頑張りたいことは、勉強と部活動と生活面です。勉強では、苦手な算数をできるようにするための自主学習を増やし、何度も問題をとき直して、できるようにしていきたいと思っています。また、国語、理科などさまざまな教科も、さらにできるように努力していきたいと考えています。

部活動ではバドミントン部に入部し、小学校の時の試合で準優勝だったダブルスを中学校では優勝に変えられるよう頑張りたいです。そのためには、先輩に教えてもらったり、他の仲間とダブルスに挑戦して優勝できるように日頃から手を抜かないよう精一杯練習しようと思つきました。時間の限り、その時間を有効に使って無駄な時間を作らないよう努力します。

生活面では、小学校の時から続けている無遅刻、無欠席を土佐女子中学校でも目指そうと思っています。そして、大切な友達との出合いを期待しています。これから新しい友達を作り、たくさんのおい出を残したいと考えています。入学して不安なことやつらいことがあるかもしれませんが、そういう気持ちのりをりこえられるように、常に前を向いてプラス思考で素直で強い自分を作り上げていきたいです。

これから土佐女子で過ごす6年間を楽しく、時には自分に厳しく、時には優しく燃焼し、仲間との思い出や多くの経験を積み重ね、その経験を宝物にして将来の夢を実現できるように、限られた時間を有効に過ごして頑張ります。

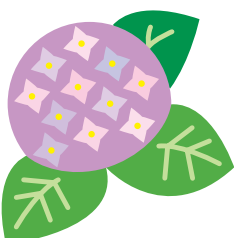
遠足

令和四年四月二十一日(木)、春の遠足が行われました。行き先は以下の通りでした。

- ・中一 城西公園
- ・中二 春野総合運動公園
- ・中三 わんぱくくこうち
- ・高一 わんぱくくこうち
- ・高二 牧野植物園(五台山)
- ・高三 桂浜



高3



「じゅんじゅんの一年」2021出演(書道部)

十二月二十六日

師走の凍てつくような寒さの中、緊張で張りつめた土佐女子メインアリーナに、書道部部长、大野さんの号令が響き渡る。緊張から解き放たれた素足の部員達が、リズムミカルな曲に乗り筆を持って舞い踊る。それを3台のカメラが追う。センターは県内屈指の実力者、國松さん(令和3年県児童生徒表彰受賞)だ。やがて、巨大な和紙に「虎舞龍翔」の文字が浮かび上がった。土佐女子書道部、渾身のパフォーマンスである。この様子はテレビの電波に乗って全県下に届けられた。

RKC高知放送から出演依頼が届いたのは昨年の十一月末のことである。年末恒例の特番でぜひ本校書道部に出演して欲しいとのことであった。十二月は期末考査の直前に中・四国大会があり、試験を挟んでのテレビ出演ということではスケジュールには無理がある。期末試験と練習の両立が果たしてできるのか……顧問団は悩んだ。しかし、逆風さえも推進力に変えるヨットの如く、逆境の中を前進する部員達。出した答えは「出演する」であった。このコロナ禍の中、どの部活も決して順風満帆にはいかない。しかし、制限された時間の「短縮」を「濃縮」に変える集中力さえあれば、きつと乗り越えられる。「高い壁を越えて、さあ前へ」と揮毫された作品からは、そんなみんなの思いが伝わってくる。この一週間後の正月三日にはイオンモールでのステージが用意されていた。感傷に浸っているひまはない。人生の中で無理のきく青春時代は、刹那の出来事なのだ。最後のインタビュで掲げたボード「全国へ羽ばたく」の文字からは、八月に高文祭東京大会に臨む大野さん(高校県展書道部門県代表)の意気込みが垣間見られた。



昨年度の主な部活動実績

陸上競技部	四国高校陸上対校選手権大会	【女子 400 m】 出場
		【女子 400m ハードル】 出場
	四国中学校総合体育大会	100m 第2位
バレーボール部	高知地区中学校新人選手権大会	優勝
	高知県中学校新人選手権大会	準優勝
	高知地区中学校総合体育大会	準優勝
ソフトテニス部	四国高等学校選手権大会	【個人ダブルス】 出場
	高知県高等学校春季大会	【個人】 ベスト4進出
	高知県高等学校冬季大会	【個人】 第3位
	高知県中学校総合体育大会高知支部大会	【団体】 優勝
		【個人ダブルス】 優勝
	高知県中学校冬季大会	【団体】 準優勝
		【個人】 準優勝
バドミントン部	インターハイ	【団体】 出場
		【個人】 3回戦進出
	四国高等学校選手権大会	【団体】 第2位
		【個人シングルス】 第3位
	四国中学校総合体育大会	【団体】 出場
		【個人ダブルス】 ベスト16
	全国高等学校選抜大会	【団体】 出場
		【個人シングルス】 出場
弓道部	インターハイ	【個人】 出場
	四国高等学校選手権大会	【団体】 ベスト8
	高知県高等学校春季選手権大会	【団体】 優勝
卓球部	インターハイ	【団体】 2回戦進出
		【個人】 2回戦進出
	全国高等学校選抜卓球大会	【団体】 出場
		【団体】 第2位
	四国高等学校卓球選手権大会	【シングルス】 第2位
		【ダブルス】 ベスト4
	全国高等学校選抜卓球大会四国地区予選会	【団体】 第2位
全国中学校卓球大会	【団体】 優秀13校	
	【個人】 2回戦進出	
	全日本卓球選手権大会(カデットの部)	【14歳以下シングルスの部】 ベスト16進出
水泳部	インターハイ	【200m 個人メドレー】 出場
		【400m 個人メドレー】 出場
	四国高等学校選手権大会	【200m 個人メドレー】 優勝
		【400m 個人メドレー】 優勝
	日本アーティスティックスイミングチャレンジカップ2021	【個人 デュエットテクニカルルーティーン】 出場

ダンス部	全国高等学校ダンスドリル選手権大会 中国・四国大会	【団体】 第2位
テニス部	高知県テニス選手権大会	【ジュニアの部 個人女子ダブルス】 準優勝
	高知県中学総体	【個人シングルス】 優勝
	Winter's Cup2022	【16才以下シングルス】 優勝(全国大会出場)
	全国選抜ジュニアテニス選手権県予選	【14才以下シングルス】 3位
バトン部	全国高等学校総合文化祭	【バレード】 出場
		【マーチングバンド・ バントワリング部門】 出場
	バトントワーリング全国大会 四国予選	ポンポン編成 金賞
	バトントワーリング全国大会	ポンポン編成 銀賞
コーラス部	全日本合唱コンクール四国支部大会	【高等学校部門 Aグループ】 金賞
	NHK 全国学校音楽コンクール 四国ブロックコンクール	【高校】 奨励賞
	高知合唱アンサンブルコンテスト	【中学】 金賞
		【高校】 銀賞
	声楽アンサンブルコンテスト全国大会	【中学】 福島県大型地震の為に中止
吹奏楽部	高知県吹奏楽コンクール	【高等学校 A 部門】 銀賞
	全日本マーチングコンテスト	四国支部大会 高校以上の部 銀賞
邦楽部	全国高等学校総合文化祭 高知県高等学校総合文化祭	【日本音楽部門 邦楽】 優良賞 【邦楽】 金賞
美術部	全国土佐和紙はがき絵展	いの町観光協会賞
書道部	高野山競書大会	高野山管長賞・高野山総長賞 審査委員長賞・推薦・特選
	高円宮杯日本武道館書写書道大展覽会	日本経済新聞社賞・日本武道館賞・大会奨励賞等
	安芸全国書展高校生大会	書道美術館賞・優秀賞・入選
	全国学生書道展	【半紙の部】 準大賞
		【半紙 1/2 の部】 準大賞
	高知県高等学校総合文化祭	全国大会出場権獲得
放送部	全国高等学校総合文化祭	【アナウンス部門・朗読部門】 出場
		全国大会出場権獲得
	NHK 杯全国高等学校放送コンテスト 高知県大会	【アナウンス部門】 1位・4位・6位 【朗読部門】 1位・2位・3位・4位 【創作ラジオドラマ部門】 1位 【創作テレビドラマ部門】 2位
生物部	全国高等学校総合文化祭	【自然科学部門】 文化連盟賞
	高知県高等学校総合文化祭	【自然科学部門発表会】 優良賞
演劇部	四国地区高等学校演劇研究大会	演劇部門 優良賞
	高知県高等学校演劇コンクール	最優秀賞・舞台美術賞